Point!

津波から命を守る5カ条

1. 率先して避難する（指示を待たない・声をかける）
2. いち早く海や川から離れ高台や避難ビルなどの安全な場所へ避難する
3. 避難するときは、自動販売機やブロック塀、電柱などの倒れやすい物から離れる
4. 津波警報が解除されるまで避難場所から離れない
5. 冬季の場合、積雪や凍結、吹雪などを想定し、日ごろから防寒対策や避難方法を確認する

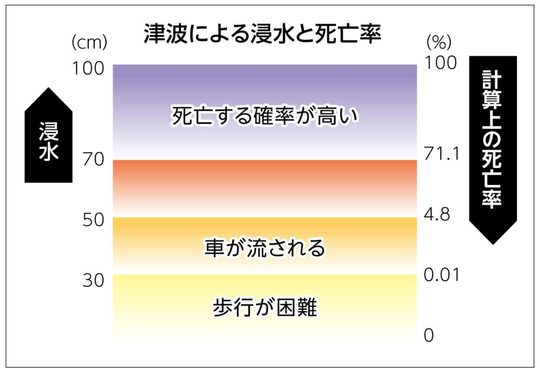
低体温症に気を付けて!!

- 濡れた衣服はすぐに着替える 段ボールベッドや寝袋を活用する
- 体温を下げないよう、保温、加温に留意し、食事(できれば温かいもの)を取る
- 屋外で孤立した場合は、雨風を避ける場所に身を寄せ、できるだけ屋内に避難することを考える

津波の特性

津波は、海水が塊となって勢いよく流れ込むので、わずか30cmの高さであっても立っていられないほどの衝撃があり、1mの津波に巻き込まれると計算上の死亡率は100%と言われています。

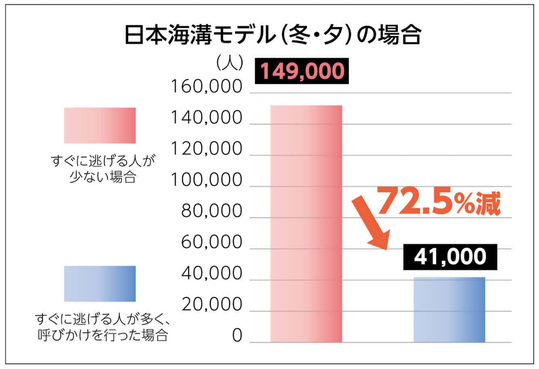
また、津波の伝わる速さは海が深いほど速く、沖合ではジェット機に匹敵するほどですが、陸地に近づき水深が浅くなると、速度は遅くなるものの波が高くなるという特性があります。



巨大地震・津波による被害想定

被害想定では、すぐ逃げる人が少ない場合、最大で約14万9千人の死者が生じると推計しています。

しかし、すぐ逃げる人が多く、さらに津波情報の伝達や避難の呼びかけが効率的に行われた場合には、大きく被害を軽減することができることも分かってきました。



※北海道庁のデータをもとに加工して作成

精密機械加工・機械製缶一式
本所工業株式会社
代表取締役 本 所 光 男
〒050-0083 室蘭市東町3丁目1番21号
TEL(0143)43-5558

住まいのトータルプランナー
土木・建築・プラント工事一式
河波建設工業株式会社
旅館業 日の出民宿旅館（有限会社栄建設工業）
不動産・賃貸業 株式会社かわなみ
室蘭市日の出町3丁目4番5号
TEL.0143-47-5000

土木工事・解体工事
EURI
株式会社 江尻建設
代表取締役 江 尻 圭 太
本社 / 室蘭市東町5丁目17番10号
☎(0143)43-0032 Fax(0143)45-3858

5 もしも津波が起きたら…

津波から身を守るには？

「より早く」、「より高い場所」へ逃げましょう!!

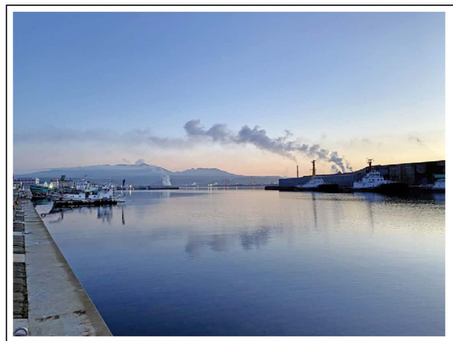
Point! 時間のある限り、ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！

津波警報・注意報の分類と取るべき行動

沿岸の海域で地震が発生し、津波による災害が予想された場合、地震発生後およそ3分で警報および注意報が発表されます。警報・注意報が発表された場合は「より早く」、「より高い場所」へ避難しましょう。

種類	発表基準	発表される津波の高さ 数値での発表（津波の高さ予想の区分）	発表される津波の高さ 巨大地震の場合の発表	想定される被害と取るべき行動
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合。	10m（10m<予想高さ） / 10m（5m<予想高さ≦10m） / 3m（3m<予想高さ≦5m）	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m（1m<予想高さ≦3m）	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害の恐れがある場合。	1m（0.2m<予想高さ≦1m）	（表記しない）	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。

※気象庁ホームページをもとに加工して作成


北海道知事許可 建設業許可(般-3)胆 第4703号
産業廃棄物収集運搬
taishin
有限会社 大進
室蘭市海岸町1丁目20番41号
TEL0143-23-6681 / FAX0143-23-6685
除雪、排雪工事
一般土木工事一式
鳶工事一式
上下水道工事一式